



発行所

太平山頂上鎮座

太平山三吉神社総本宮

宮司 田村 泰教

秋田市広面字赤沼3の2

電話 (018) 834-3443

FAX (018) 834-3444

<http://www.miyoshi.or.jp>

桜満開の千秋公園より太平山を望む

春季 例大祭 の案内

宮司 田村 泰教

東日本大震災から十二年、あの日に生まれたお子さんは、この春もう中学生となる。▽復興が進む被災地の様子にも感慨ひとしおだが、その一方で私たちの災害に備える気持ち希薄になっていることは間違いない。▽南海トラフ地震の特集番組を見た。今後三十年以内に七〇%から八〇%の確率で起こると言われる巨大地震は、日本の大動脈とも言える地域に甚大な被害を及ぼし、国力の減退に直結する国難級の災害になる恐れがあるという。▽自分たちが生きている間、何事も起こらなければそれで良い、と目を背けるのは、子孫やこの国の行く末に対して、余りにも無責任な態度だろう。▽直接的な被災が想定される地帯はもちろん、比較的小さな被害に留まると思われる地域においても、イザという時に自分たちには何ができるのか、その為にはどのような準備が必要なのか。真剣に考え、動き出すことが今求められている。▽数多くの犠牲者と大きな被害をもたらした阪神淡路・東日本の二つの大震災。そこから何を学び、どう備えていくのか。後世の人々に後ろ指をさされないように。「天災は忘れた頃にやってくる」今さらながら、自分自身の肝に銘じたい。

行事日程表

五月七日(日) 午後 六時

五月八日(月) 午前十一時

春季例大祭

宵宮祭
当日祭

言挙げ 81

私の趣味



私の趣味の一つに落語があります。

す。二十代の頃、両親が落語を聴いているのを知り、興味が湧いたことから当時住んでいた東京にある寄席を巡り始めたことがきっかけでした。最初は落語の知識はあまりなく、ただ寄席へ行っておりましたが、ある日、新宿の末廣亭へ向かったところ、トリは柳家喜多八氏でした。喜多八氏の落語を聴くのはその時が初めてでしたが、マクラは気だるげに、本題の「船徳」は威勢の良い活気のある笑い、非常に面白く、非常に印象に残り、これをきっかけに一層興味が湧きました。

権欄宜 長田祖治

落語は比較的高齢の方にファンが多いイメージですが、近年は寄席やラジオ等に加え、テレビドラマや漫画・アニメといった様々なメディアを通じて、一層幅広い層に広まっており、若い人のファンも増えております。以前、母を連れて初心者向けの会である『渋谷らくぐ』の瀧川鯉昇・鯉斗親子会へ行った際、観客は二、三十代くらいの若い人ばかりで驚いたことがありました。

さて、落語には「寿限無」など有名な噺を始め数多くの噺があり、現在も増え続けています。噺の大部分は江戸・上方を中心としたものが多いですが、なかには秋田県ゆかりの噺もあります。演目は「梅津忠兵衛」。小泉八雲作の「怪

談」に登場する話の一つを基に柳家喬太郎氏が創作した新作落語です。新作とは言っても時代は江戸時代、秋田藩の戸村十太夫に仕える武士の梅津忠兵衛が主人公であるので古典落語に慣れている人でも違和感なく聴けます。



内容はある夜、梅津忠兵衛が仕事終わりの帰り道、赤子連れの女と遭遇し、怪異に巻き込まれながらも自慢の大力と信心をもって氏神様の手助けをする話で原作の「怪談」の内容とあまり変わりはありません。

神仏や社寺、幽霊・怪異に関する噺は少なくなく、「初天神」「佃祭」「死神」「真景累ヶ淵」「伊勢参宮神乃賑」「地獄八景亡者ノ戯」「風の神送り」などがあります。「佃祭」では当時の戸隠信仰が、「風の神送り」では疫病の流行を止める為に町人達が疫神送を行

う様子が描かれており、当時の信仰や風習を窺い知れる噺もあります。

落語は町人、隠居、子供、旅人、武士等々、様々な立場の人が主役で内容も笑い噺や不思議な噺、人情味あふれる噺など多岐にわたっています。落語は噺家が一人で行う話芸です。道具も扇と手ぬぐいのみで、噺家の言葉やしぐさを通じて情景を想像しながら楽しめます。噺家が高座で一人喋る姿を大勢の人がただ見ている様子は初めての方にはとつきにくいようにも感じますが、気軽な気持ちで聴いてみてください。噺家や会場、あるいは音源の違いで同じ演目でも全く異なる噺に感じ、より一層面白く感じにくるかと思



末広亭

みよしスケッチ

初詣

三ヶ日七五、〇〇〇名のご参拝を頂きました。



煤払式

(十二月十三日)

新年を控え、斎竹で社殿・境内を祓い清めました。



師走大祓

(大晦日)



どんと祭

(二月二十九日)

古いお札・お守りや正月飾りなどをお焚き上げいたしました。



巫女説明会

(十二月十八日)



秋田大学附属中学校 職場体験

(十二月六～八日)



四国・淡路参拝旅行のご案内

コロナ禍により令和元年に中止となりました四国各地と淡路を巡る旅を実施します。
見どころ満載の旅行ですので、是非お誘い合わせの上ご参加下さい。

- 旅行期間：令和5年7月2日(日)～7月5日(水) 3泊4日
- 旅行代金：171,000円（秋田空港起点）
- 団参人数：30名（お申込金を頂いた先着順で締切りとなります）
- 申込方法：現金を神社迄持参もしくは郵送願います（申込金10,000円）
- 締切日：令和5年4月末日

日程	行 程	宿泊施設	食事
1日目	秋田空港(8:05) === 伊丹空港 ⇒⇒ 道の駅あわじ：(昼食) ⇒⇒ 【正式参拝】伊弉諾神宮 ⇒⇒ 大塚国際美術館 ⇒⇒ 鳴門	《鳴門泊》 アオアヲナルト リゾート	昼 夕
2日目	鳴門 ⇒⇒ 大鳴門橋遊歩道 渦の道 ⇒⇒ 琴平(昼食)：金刀比羅宮参拝 ⇒⇒ 【正式参拝】伊豫豆比古命神社 ⇒⇒ 道後温泉	《道後温泉泊》 オールドイングランド 道後山の手	朝 昼 夕
3日目	道後温泉 ⇒⇒ 松山城(ゴンドラにて) ⇒⇒ 子規記念博物館 ⇒⇒ タオル美術館 ⇒⇒ 高知市内	《高知市内泊》 OMO7高知 by 星野リゾート	朝 昼 ×
4日目	高知市内 ⇒⇒ 桂浜(坂本龍馬像・坂本龍馬記念館) ⇒⇒ ひろめ市場(昼食各自) ⇒⇒ 伊丹空港 === 秋田空港(20:45)		朝

※交通事情等により行程が変更になる場合があります。



伊弉諾神宮



伊豫豆比古命神社



金刀比羅宮



一、高額ご芳志
粟森 悦子 殿



一、高額ご芳志
金子産業株式会社
代表取締役会長
中村 善典 殿

奉納者ご芳名

令和5年三吉梵天祭ご報告

3年振りに平常通りに斎行！

今年の三吉梵天祭は、3年振りに拝観者を迎え、村梵天による先陣争いも行いました。

1月14日（土）には冷雨の中、お子さん達が元気に梵天を奉納。17日（火）当日は、曇り空のもと、マスク着用の上で、一般の祈願梵天と勇壮なケンカ梵天の奉納が行われました。未だコロナ禍が続く時期だった為、残念ながら奉納数・見物者は少なくなりましたが、通常の形で行えたことを大変嬉しく思っております。ご奉納参加者の皆さま、またご拝観の方々に厚く御礼申し上げます。

奉納団体ご芳名（順不同・敬称略）

真心こもるご奉納に重ねて御礼申し上げます。

- ・(株) 秋 田 銀 行
- ・(株) T T K 秋 田 支 店
- ・(社) 秋 田 育 明 会 会
- ・広 面 地 区 体 育 協 会 会
- ・広 面 商 工 振 興 会 会
- ・赤 沼 町 内 会 会
- ・田 中 梵 天 保 存 会 会
- ・広 面 町 内 会 会
- ・櫻 有 志 会 会
- ・泉 梵 天 奉 納 会 会
- ・蛇 野・西 町・大 沢 町 内 会 会
- ・蛇 野 町 内 会 会
- ・水 口 町 内 有 志 会 会
- ・N T T 東 日 本 秋 田 グ ル ー プ
- ・東 日 本 旅 客 鉄 道 株 秋 田 保 線 設 備 技 術 セ ン タ ー
- ・株 式 会 社 石 川 建 設
- ・東 部 瓦 斯 (株) 秋 田 支 社
- ・(社) 新 成 会 老 人 保 健 施 設 友 愛 の 郷
- ・特 別 老 人 ホ ー ム 新 成 園
- ・社 会 福 祉 法 人 こ ぼ と 保 育 園
- ・ボー イ ス カ ウ ト 秋 田 第 33 団
- ・梶 ノ 目 町 内 会 会
- ・赤 沼 子 供 会 会
- ・柳 田 子 供 会 会
- ・谷 内 佐 渡 若 葉 子 供 会 会
- ・神 武 館 三 吉 道 場
- ・あ さ ひ か わ こ ど も 園
- ・蛇 野 若 竹 子 供 会 会
- ・(有) 斎 藤 昭 一 商 店
- ・ひ ろ お も て エ コ ク ラ ブ
- ・大 巻 子 供 会 会
- ・青 少 年 育 成 秋 田 市 民 会 議 東 部 支 部
- ・レ ス リ ン グ 北 志 館 道 場
- ・(株) 北 都 銀 行
- ・ユ ア テ ッ ク グ ル ー プ
- ・(株) ユ ア テ ッ ク 秋 田 支 社
- ・東 日 本 旅 客 鉄 道 株 秋 田 支 社 秋 田 駅
- ・秋 田 市 立 広 面 小 学 校 3 年 部
- ・柳 田 町 内 会 会
- ・谷 内 佐 渡 町 内 会 会
- ・原 田 利 正 会 会
- ・三 吉 節 保 存 会 会
- ・奥 羽 住 宅 産 業 株 会 会
- ・空 手 忍 会 総 本 部 会
- ・神 社 協 力 会 会
- ・秋 田 信 用 金 庫 屋
- ・ね じ ま き 屋
- ・(学) 外 旭 川 学 園
- ・外 旭 川 わ ん わ ん こ ど も 園
- ・こ ぼ と 学 童 保 育 ク ラ ブ







春季 例大祭 のご案内

一年の平穩を祈念する春季例大祭を左記の通り斎行いたします。

今年は三年振りに平常通りの形で行いますので、お誘い合わせの上、ご参列下さいますよう、ご案内申し上げます。

記

宵宮祭 五月七日(日) 午後六時

例大祭 五月八日(月) 午前十二時

(注意事項)

・斎館での参籠も可能です。

◎ご参列の

方は、四月二十五日までに係(和田)までご連絡下さい。



三吉梵天祭

祭りの佳境「けんか梵天!」

3年振りに激しい先陣争いが繰り広げられました

